



前橋工科大学 同窓会報

第13号 令和7年12月吉日

編集・発行
前橋工科大学同窓会
発行責任者
前橋工科大学同窓会長 金井 喜一
事務局
〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460-1
TEL.027-265-7361 FAX.027-265-3837
E-mail : dousoukai@maebashi-it.ac.jp
同窓会HP : <https://www.maebashi-it.ac.jp/dousoukai/>



敷地最南端の駐車場より望む 5号館全景

同窓会の皆さまへ



前橋工科大学同窓会

会長 金井 喜一

(昭和四十八年建築卒・平成二十一年院前終了)

令和七年も年末となりましたが同窓会の皆様におかれましては、それぞれのお立場で日々ご活躍のことをご推察申し上げます。

会員皆様のご協力のもと、同窓会の親睦、学生支援等が順調に行えていることに心より感謝申し上げます。

同窓会は、大学の沿革と共に同窓会としての歴史を背負っておりますので、設立当初の状況等について第一回卒業生の方からお聞きしている範囲で触れてみたいと思います。本年は戦後八十年ですが、本学は、昭和二十五年に市街地建築物法が建築基準法に変わり、戦禍で焼け野原となった前橋市の復興の為に、日本の発展の為に、建築・土木の技術者の養成が急務となりました。戦災復興で厳しい財政下で前橋市議会のご理解の元、大学設立に向けて熱い情熱で、議員の方、市役所の設立準備の方々が文部省に日参し、大変なご苦労の元、仕事をしながら学べる夜間の短期大学として昭和二十七年に開学となりました。戦後の復興、高度成長期に本学の卒業生は社会貢献ができたと思っております。日本の発展と共に、夜間の短期大学としての存在意義が薄れ四年制の大学への改革が必要となり、前橋工科大学初代学長の道脇先生の采配の元、まず昼夜の短期大学へ変更し三年後の平成九年に三学科昼夜開講の四年制の前橋工科大学へと生まれ変わりました。現在は二学群六プログラムで博士課程併設した大学へとなっております。夜間の短大から四年制に改革される過程に於いては廃学案も浮上しておりました。私は、大学の在り方に常に目を向けながら、存在意義を高める必要があると思います。同窓会としては、本会の目的である「会員相互の親睦をはかり工科大学の発展に寄与する。」ことに努めたいと思いますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。現在の大学等について詳しくご確認されたい方は、本学のホームページにアクセスを試みてください。

今後本学が更なる発展をするよう、理事長、学長をはじめとした大学関係者の皆様、及び、後援会の皆様と連携して努めてまいります。戦後八十年となり日本の歴史を振り返り、真の日本人としての在り方を見つめ直す必要性を感じます。末筆となりましたが、同窓会員の皆様の更なるご発展、ご健勝をお祈り申し上げます。

(金井略歴：S48建築卒、H19建築卒、H21院前終了、院後 単位取得退学、現在 非常勤講師、本学1号館（SRC造）構造設計）

理事長挨拶

理事長 西 蘭 大 実



本年4月より理事長に就任いたしました西蘭大実（にしざのひろみ）と申します。よろしくお願いいたします。さて、今年はいつにも増して暑い夏となりました。このような変化の中で生命と生活を維持し、持続可能な社会を築いていくことが急務となっています。本学の理念、自然と人との共生ならびに持続可能な循環型社会の構築に貢献する知的基盤の創造を推進することによって、文化的で健康な市民生活の実現に寄与し、地域と社会の発展と福祉に貢献する工学を追求するということを改めて思い起こし、次代に通用する大学を作ってまいります。同窓会の皆様には、益々のご支援を心よりお願い申し上げます。

学長挨拶

学長 中 村 建 介



今年度の同窓会の総会の時にも少し触れさせていただいたのですが、4月に学長に就任して以来これまで、思っていた以上に多くの方から「実は卒業生です」というお言葉を頂戴してまいりました。前橋市立工業短期大学時代にお勤めと両立しながら苦勞して卒業された方、市や県の役所で活躍されている方、思いがけず身近な方など、そのたびに在学しておられた頃のお話を伺いながら、本学への皆様の想いを感じ取ることができました。若者の数が少なくなり、大学の社会の中の立ち位置が次第に変化していく中で、同窓生の皆様の熱い想いに支えられながら、前橋工科大学が学生さんたちにとって、安心して学びを深められる場、としてあり続けられるよう努めてまいりたいと思います。引き続きのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 前橋工科大学同窓会本部役員

No.	役職名	支 部	氏 名	卒業年	卒業学科
1	顧問		栗原 幸夫	S.29	建築
2			信澤 宏由	S.38	建築
3			金井 喜一	H.19	建築
4			金澤 壽夫	S.33	建築
5			五十嵐 源一	S.32	建築
6	副会長	前橋	田所 秀寿	S.48	土木
7		桐生	小島 隆幸	S.49	土木
8		太田	星野 次夫	S.49	建築
9		渋川・北群馬	板倉 恵二	S.50	土木
10		高崎	井草 修一	S.61	土木
11	常任理事	県庁	小林 利昭	H.3	土木
12		前橋市役所	小林 英明	H.4	土木

前橋工科大学同窓会支部役員募集中

現在、支部役員を募集しております。
ご希望の方は、二次元コードからお申し込みください。
ご質問・ご不明な点がございましたら、前橋工科大学同窓会（学生支援係）まで、お気軽にお問い合わせください。
TEL：027-265-7361



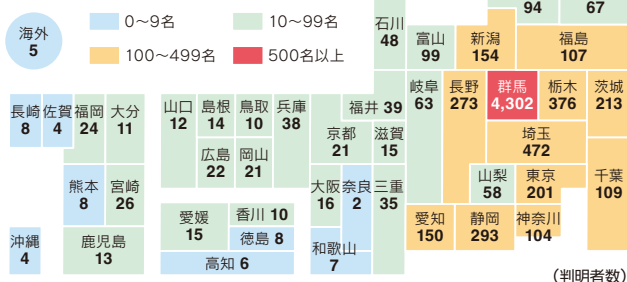
同窓会連絡
フォーム

活動支部

- 前橋支部
- 桐生支部
- 高崎支部
- 太田支部
- 県庁支部
- 前橋市役所支部
- 渋川・北群馬支部

令和7年度 前橋工科大学同窓会 都道府県別会員数

R7.10.1現在 計7,879人



令和8年度 前橋工科大学同窓会総会のご案内

日 時：令和8年6月19日（金）午後4時～
会 場：前橋商工会議所

議題（予定）：令和7年度同窓会事業報告について
令和7年度同窓会収支決算報告について
令和8年度同窓会事業計画（案）について
令和8年度同窓会収支予算（案）について

※総会終了後、懇親会を開催いたします。

出席ご希望の方は、電話・FAX・E-mailのいずれかでご連絡ください。

FAX・E-mailでご連絡の際は、氏名・卒業年・学科・連絡先をお知らせください。

令和7年度前橋工科大学同窓会収支予算書

● 収入の部 (単位: 円)		
科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	1,052,464	
工科大同窓会 正会員入会金	2,960,000	預かり金から(令和6年度卒業・修了生分) 10,000×296
工科大同窓会 正会員終身会費	2,960,000	預かり金から(令和6年度卒業・修了生分) 10,000×296
雑収入	350,000	預金利子・懇親会・新年会参加費、ゴルフ 大会参加費
積立金取崩収入	0	教育文化支援基金取崩
計	7,322,464	

● 支出の部 (単位: 円)		
科 目	予算額	備 考
1. 総務費	3,215,000	
(1) 会議費	40,000	監査、役員会議、総会等
(2) 旅 費	22,000	同窓会役員旅費、支部総会出席等
(3) 交際費	60,000	式典生花代、香典等
(4) 需用費	20,000	事務用品等
(5) 役務費	60,000	通信費等
(6) 業務委託料	3,013,000	公立大学法人前橋工科大学への同窓会 事務局業務委託料
2. 事業費	3,950,000	
(1) 助成金	3,250,000	各支部助成金、懇親会、会報作成、新年会、 卒業写真、卒業記念品等
(2) 学生大学支援金	600,000	TOEIC表彰、学生表彰等
(3) 諸支出金	100,000	学園祭実施補助、リカレント教育補助等
3. 雑費	30,000	
(1) 支払手数料	30,000	振込手数料等
(2) 雑費	0	
4. 予備費	127,464	
予備費	127,464	
計	7,322,464	

令和7年度 同窓会事業予定

実施日	事業内容	備考
令和7年 4月4日	令和7年度 入学式 令和6年度成績優秀者表彰	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館)
5月16日	第1回 役員会	前橋工科大学
6月20日	令和7年度定期総会・懇親会	前橋商工会議所
10月2日	第40回 同窓会親善ゴルフ大会	前橋ゴルフ場
10月25日・ 26日	学園祭への助成(第26回翌檜祭)	前橋工科大学
12月	前橋工科大学同窓会報 第13号発行	前橋工科大学
令和8年 1月23日	第2回 役員会 同窓会・後援会合同新年会	前橋商工会議所
3月25日	令和7年度 学位記授与式	昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館)

令和6年度TOEIC成績優秀者表彰

同窓会では、学生の英語能力向上に寄与するため、TOEIC 公開テストの成績優秀者を表彰しています。令和6年度の申請者は、18名でした。

表彰者 ※掲載可の方のみ。()内はスコア。

◆建築学科

卒業生・長島りな(700)
卒業生・谷下萌夏(705)

◆生命情報学科

卒業生・坂田拓輝(630)

◆生物工学科

卒業生・松井悠輝(625)

◆工学デザインプログラム
現4年・藤森和希(800)

◆医工学プログラム
現2年・広路終(830)(685)

◆生物応用プログラム
現4年・加藤大椰(735)

◆博士前期課程
現2年・駒野翼(765)
現2年・村田拓海(650)

令和6年度学位記授与式

令和7年3月24日(月) 昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)にて、学位記授与式が挙行されました。同窓会では、卒業記念写真撮影の助成を行っています。



第40回同窓会親善ゴルフ大会

令和7年10月2日(木)に、前橋ゴルフ場にて、親善ゴルフ大会を開催しました。同窓会員の皆様や大学教職員にご参加いただきました。

天気にも恵まれ、和気あいあいとした雰囲気ながらも、熱戦が繰り広げられました。



令和7年度入学式

令和7年4月4日(金) 昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)にて、入学式が挙行されました。同窓会では、成績優秀者への表彰と、記念品の贈呈を行いました。



【成績優秀者表彰とは】

学部生3年修了時の成績上位者を、6プログラムより各3名選出し、記念品を贈呈しております。

前橋市役所支部による除草作業

令和7年10月18日(土)に前橋市役所支部有志の方々による、除草作業が行われました。毎年、学園祭前に行っていただき、気持ちよく学園祭を行うことができます。

お忙しい中、後輩たちのためにありがとうございました。



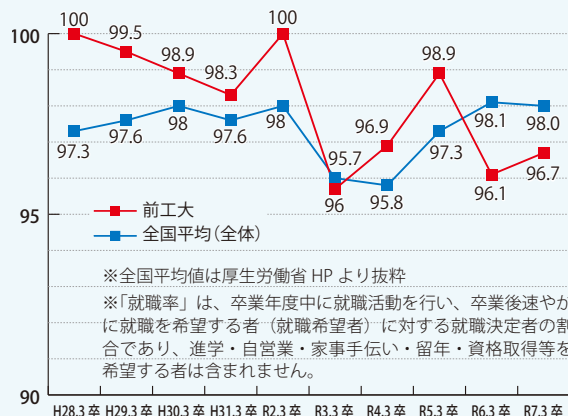
令和6年度卒 就職率と進路状況

令和6年度学部進路決定者は、約75%が就職し、約25%が大学院に進学しました。

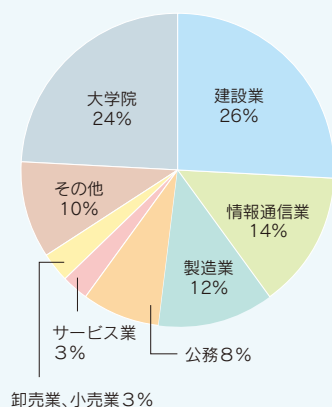
就職率（就職希望者に対する就職決定者の割合）は、96.7%です。

なお、学科別の詳しい進路状況については、本学ホームページに掲載していますのでご覧ください。

【学部生就職率の推移】



【学部生進路状況(業種等別)】



※このグラフは令和6年度学部卒業生についての進路状況です。

住所・氏名の変更について

同窓会報は卒業生全員に郵送していますが、受取人不明で返送されることが多々あります。転居・結婚等でお名前やご住所が変わる際には、お知らせくださいますよう、お願いします。

◎必須項目	○変更内容
氏名（フリガナ）	旧住所／電話番号
生年月日	新住所／電話番号
旧姓／新姓	勤務先名※

※本会会員情報の充実を図り、本会と大学との連携をより深くするため、会員の皆様方のご活躍状況をお知らせいたしたく、**勤務先名**の入力にもご協力をお願いします。

お電話の場合 **027-265-7361**

二次元コードから



住所・氏名変更
連絡フォーム

ご退官される先生

令和8年3月をもって定年を迎えられます。

教育・研究に、長きにわたりご尽力いただきましたことに感謝いたします。

若松 均 教授	環境・デザイン領域
尾形 智夫 教授	生命工学領域

名誉教授称号授与式

長年にわたり本学の発展のために尽力いただき、功績のあった2名の先生に名誉教授の称号を授与しました。



【名誉教授称号授与者】

今村 一之 教授 善野 修平 教授

オリジナル旅がらす

学生デザインによるオリジナル旅がらす販売中！

本学学生のデザインで彩られた前橋銘菓『旅がらす』が生協にて販売中です！



前橋工科大学同窓会について

同窓会の活動を同窓会ホームページに掲載しております。URLまたは二次元コードよりご覧ください。

ホームページ

<https://www.maebashi-it.ac.jp/dousoukai/>



同窓会
ホームページ



大学ホーム
ページTOP

前橋工科大学は、InstagramとX (Twitter)も公開中！
前橋工科大学の今を見に来てください。



Instagram



X(Twitter)